

事業計画要旨(金山総合公園)

1 申請者名		山梅造園土木・ケービックスグループ			
2 管理運営方針 (公益性)		<p>■管理運営理念『金山の環境を育て、環境に学び、環境と遊ぶ』群馬県を代表する公園を目指します。</p> <p>■3つの基本方針:『①安全安心②お客様第一③里山環境の再生・利用』を実施します。</p> <p>■8つの成果目標:『①入園者数(27年62万人・28年63万人・29年64万人)②安全安心③団体数増④県民との協働⑤在来種の保全推進⑥環境教育啓蒙⑦HPアクセス数⑧言語のバリアフリー化』を達成することでサービスの向上の指標とします。</p> <p>■県民の平等利用の確保については平成26年度に群馬県に実施頂いたバリアフリー化工事により使いやすくなった施設の付加価値をより高める取り組みや言語のバリアフリー等引き続き課題となる内容に取り組んでまいります。</p>			
3 収支計画書	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	総収入	157,408,000	158,105,000	158,453,000	
	内訳	指定管理料	110,900,000	110,900,000	110,900,000
		その他	46,508,000	47,205,000	47,553,000
総支出	158,541,000	161,360,000	162,589,000		
4. サービス等を向上させるための取り組み		<p>■サービスに対する考え方として「設置目的実現のためのサービス」「利用者の求めるサービス」「アメニティサービス」「当たり前で重要なサービス」の4つに大別取り組みます。8年間の実績を元にお客様の求める内容や公園環境からサービス向上に努めてまいります。安全もサービスの重要項目の一つであるという考え方に基づき安全管理を実施して参ります。新規の3個の新しい取組に加え、16個の継続・強化した取り組みを実施して参ります。</p> <p>■第二期指定管理者からの大きな改善点として企画部を発足してからイベント参加者が第二期年間平均イベント参加者数に対して138.9%の結果を残しました。平成27年度からはさらに強化するべく1名の増員を行います。</p> <p>イベントに関しては「自然ふれあい」「作って体験する」「体を使って」「見て聞いて楽しむ」「味わって感じる」「季節を楽しむ」の6テーマで引き続き開催して参ります。特に25年度から実施した「稲作体験」は「植え・育て・収穫・食べる」というプロセスを通じて自然の恵みを体感する、通年での事業展開を行う今までにないイベントとなります。飲食物販に関してはお客様の快適性をさらに高めるために「リプライコールシステムの導入」を実施します。</p>			
5 広報広聴への取り組み		<p>■お客様の「要望・クレーム」は宝物をテーマに、引き続き「お客様のお言葉メモ」「アンケート」等複数の広聴システムを用いてお客様の声を集めます。集めた情報はスタッフとの会議の中で改善策のヒントとして頂き、より良い公園にするため取り組みます。</p> <p>■「いつでも・どこでも・だれでも」をテーマに「メディア発信」「郵送発送」「誘客キャンペーン」「パンフレットの配架」「園内での情報発信」を行い、お客様が情報を得るための手段を多くご用意させていただきます。「誘客キャンペーン」等は児童会館との協働で行うことにより、より魅力的な広報を実施します。</p> <p>■スマートフォンの普及に伴うインターネット需要はこどもの国の広報にも非常に影響があるため、ホームページの強化にも力を入れてまいります。</p>			
6 県民との協働計画		<p>■よりボランティアの皆様が公園で活動しやすくなるための取組を引き続き推進して参ります。現在金山総合公園で活動頂いている15団体を4つのテーマに分類し「里山パートナー」「イベントパートナー」「フラワーパートナー」「クリーンパートナー」として活動頂き、ボランティア団体同士の情報交換などもできるような体制を引き続き強化して参ります。</p>			
7 組織体制について		<p>■山梅造園土木(株)が管理運営全般、ケービックス(株)が建物施設の管理、新しく加わった(有)東洋スポーツには遊具管理(特に安全管理)を担います。遊具管理の「公園施設製品安全管理士」の有資格者2名が公園のスタッフとして遊具管理を行います。</p> <p>■外部評価団体として「金山総合公園運営協議会(25団体)」「ISO認証機関」「コンサルによる外部監査」を継続して評価いただくことで、それぞれの目線からの公園改善に向けてのご意見を頂きます。指定管理者以外の方の意見を多く取り入れ良い公園を作る組織体制を引き続き継続して参ります。</p>			

8 維持管理の取り組み	<p>■「仕様書の業務」を基に「安全安心」や「お客様要望・公園の魅力向上」を視野に入れた管理を実施いたします。法定点検等は確実に実施し、お客様が安全に魅力的な公園を楽しめるように維持管理して参ります。特に除草剤を使用しない芝生広場の維持管理は確実に、「安全安心で綺麗な芝生」をお客様へ引き続き提供して参ります。20年経過した緑地景観の再生をテーマに取り組んでまいります。また、施設の老朽化を踏まえ安全安心な施設及びその長寿命化を念頭に維持管理して参ります。</p>
9 組織運営について	<p>■園長:山梅造園土木(株)の常務取締役であり園長として1年の経験者を配置します。公園管理運営士、樹木医等の資格を有します。 ■副園長には現在の副園長2名を管理グループ・総務グループの統括責任者とし、配置します。 ■平成24年度から企画グループが設立され着実な成果が出ております(イベント参加者第二期目との1年平均138.9%)。企画グループについてはさらに品質の高いイベントを提供する為、人員を1名増員いたします。加えて新たに「安全グループ」を組織し、「公園施設製品安全管理士」をメンバーに構成することで遊具の安全性の改善を実施いたします。 ■AED講習等の安全安心の延長上のスキルアップ訓練に加え、接遇講習等も引き続き実施して参ります。作業を熟知したスタッフからの組織内研修等も充実させ、教育訓練を充実させて参ります。 ■より円滑な運営を行うために「11」の会議を開催します。</p>
10 知識・経験について	<p>■山梅造園土木(株)は創立70年以上の歴史ある群馬県でもトップクラスの造園会社であり、年間管理緑地面積は50ha以上です。 ■ケービックス(株)は業界大手の大規模な施設を多数管理している実績があります。 ■(株)東洋スポーツは「一般財団法人 日本公園施設業協会」の認定制度「SP表示」及び「SPL表示」の認定企業です。 ■金山総合公園の8年の管理実績及び評価委員会平成24年及び25年にA評価を取得</p>
11 情報管理に対する取り組み	<p>■機密保持は雇用契約書に明記の上、年1回の契約時に守秘義務教育・周知徹底を行っております。 ■「個人情報保護法」「群馬県個人情報保護条例」「金山総合公園の管理及び運営に関する基本協定書の個人情報取扱特記事項」に基づき作成した「個人情報保護規定」の通り実施しております。</p>
12 安全管理への取り組み ・事故、災害等緊急時の連絡動員体制	<p>■8年間の実績から今までのお客様事故の要因を認識しており、施設老朽化やお客様の利用状況、天候等の要因側面からの事故防止策を行います。 ■お客様が安全安心に過ごしていただくため「日常のリスク」「事故災害発生時の危機管理体制」を分析し、8つの具体的対応に取り組みます。必要な道具(AED等)・設備(簡易ベット)・システム(緊急時対応連絡体制等)・スキル(AEDの使用)を揃えて対応します。</p>
13 環境管理に対する取り組み	<p>■環境に配慮し、自然環境配慮やゼロエミッション等7つの対応は引き続き実施いたします。さらに照明のLED化やPPSからの電力購入・電力コンサルティング導入を実施します。</p>
14 各公園の課題に応じた対応	<p>■遊具の点検、整備等における有資格者として「公園施設製品安全管理士」を2名配置いたします。 ■不測の事態に対する対応としては前述した内容に加え、夜間の連絡先のエマージェンシーコールの設置やAEDの増設(2台を4台に増やす)などを実施いたします。有害鳥獣に対する対応も種別に考案し実践してきました。引き続き実施いたします。 ■パノラマチェアが新しくなったため混雑時の人員配置の見直しを実施 ■公園施設の中で最も事故リスクが高い有料遊具の安全対策を実施します。特にサマーボスレーでの事故が多く、カメラ等の施設導入を行い事故のない施設運営を行って参りました。 ■新しい冒険のとりでも加え、安全な無料遊具でお客様に遊んでいただくため、点検内容を強化いたします。有資格者による専門点検繁忙期の前後には必ず行い安全強化に努めます。 ■里山再生においては「ゲンジボタルの生息環境保全」に加えて7つの取組を実施し情操・環境教育の強化を実施いたします。</p>
15 その他提案事項	<p>■スマートオアシス(電気自動車充電スタンド)の導入を検討します。</p>

- 注
- 公表時は、申請者名欄は団体種別のみ表示します。
 - A4判2枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
 - 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。